



かおる

学校便り No.14

平成26年9月18日

郡山市立薫小学校

児童数 426名

文責：小林 伸行

4学年：初めての宿泊学習で自然を満喫



9月10日(水)、11日(木)の両日にわたり、郡山自然の家で4年生が宿泊学習を行いました。4年生にとって初めて体験する宿泊学習とあって、出発式での子どもたちの表情からは活動への大きな期待感が伝わってきました。今回の活動の一端を紹介します。

◎第1日：自然の中でチームワークを高める！！

入所の集いを終えたあと、昼食をはさんで、午後の活動はフィールドワークでした。班長を中心にしてポイントを探しながら、班ごとに自然の家の周りの林を歩きました。2時間ほどの活動でしたが、チームワークを高めるには十分な活動となりました。みんなで一緒にゴールした時の喜びの笑顔がとても素敵に見えました。



《力を合わせてロープを引、沼を渡ります！》



《暗闇の中でロウソクの炎が神秘的でした！》

一日目の活動は、夜も続きます。体育館で行ったキャンドルファイヤーは、子どもたちが楽しみに準備していた活動でした。各班5分という限られた時間の中でしたが、どの班も見応えのある出し物を発表してくれました。大きな緊張感の中で演じた子どもたちの表情からは、班の仲間と一緒にパフォーマンスを出し切った満足感が伝わってきました。また、それを見守り、熱演に

大きな拍手を送ってくれた受け手の子どもたちの態度も、薫っ子にふさわしいものでした。4学年の子どもたちのチームワークの良さがしっかりと実感できた、そんな夜の活動となりました。

◎第2日：未体験のスポーツにチャレンジ！！

二日目の午前中には、アーチェリーとインラインスケートを体験しました。初めての子どもたちがほとんどなだけに、最初はこわごわと取り組んでいましたが、「がんばって！」「こうするとうまくいくよ！」などの友達の声にも励まされ、失敗に臆することなく、どんどんと積極的にチャレンジする子どもたちの姿が広がっていきました。



《カー杯弓を引いて、的めがけ矢を放ちます！》



《転ぶごとに、どんどん滑りが上達します！》

爽やかな秋空のもとでの二日間の様々な体験を通して、4年生の子どもたちは、みんなで協力することの心地よさや互いに思いやる心の大事さなど、たくさんのことを学んでくれたことと思います。この貴重な体験を通して、ひと回り成長した4年生のこれからの活躍が楽しみです。

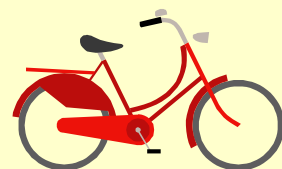
交通事故から大切な「命」を守る～第2回交通安全教室～

今月の21日からの「秋の交通安全運動」に先立ち、一昨日、第2回交通安全教室を行いました。今回は、体験を通して学ぶことを主なねらいとして、校庭と学校周囲の道路、歩道を使い、正しい道路の歩き方と自転車の乗り方を実地に学習しました。

3年生は、自転車乗りのきまりと自転車の点検の仕方、乗車と停止、右折・左折の仕方について、校庭の自転車走行コースを使って学びました。その際に子どもたちが学習した「ぶ・た・は・しゃ・べる」という自転車点検の5つのポイントについては、各家庭での点検の際にも、ぜひ、ご活用いただければと思います。

《自転車点検の5つのポイント》

ぶ：ブレーキ
た：タイヤ
は：ハンドル・反射材
しゃ：車体
べる：ベル



また、3年生以上のお子さんを通して先日配付しました「自転車てんけんカード」には、22の点検項目が記されています。お子さんが安全な自転車に乗ることができますように、ぜひ、この機会にご家庭での自転車点検をお願いします。

なお、本校では、「**自転車に乗るときにはヘルメットを必ず着用する**」ことを子どもたちと約束しています。自分がいくら注意していても、事故に巻き込まれる危険性がゼロになることはありません。大切な命を交通事故で失うことのないように、ご家庭でもヘルメットの着用について、繰り返しの言葉かけをいただければありがたいです。



《郡山警察署や交通安全協会、交通安全母の会、交通安全専門員など多くの皆様に指導、見守りいただきました》

心の窓 ○ チーム意識がこんなところでも育っています…

一斉清掃終了の放送が流れた時のことです。校長室前の廊下に整列していた班の何名かが、教室に帰ろうと動き始めました。その時、班長のA子さんが、「みんな、チームだから、来るまで仲間を待ってよう！」と、班のみんなに優しく言葉かけをしてくれました。

「どういうことなのかな？」と注目していると、間もなくして副班長のB男さんが1年生と共に戻ってきました。1年生と一緒にゴミ箱を元の位置に戻して来たらしいのです。全員そろったのをしっかりと確かめてから、「ごくろうさまでした！」と元気な声で終わりの挨拶をするA子さんの姿が、とても爽やかに映りました。また、その後、1年生の手を優しく引きながら、教室に向かうB男さんの姿も印象的でした。



これは、日常の縦割り班清掃活動での一コマです。ここでの取組からも、「一人一人の仲間を大切にしたい」「チームみんなで取り組みたい」という班長のA子さん、副班長のB男さんの温かな思い、優しさが伝わってきて、とてもうれしい気持ちになりました。